

# 神奈川トヨタ整備(株) 横須賀工場



所在地：神奈川県横須賀市浦郷町5-2931-44  
 建築面積：8,400㎡  
 延床面積：7,272㎡  
 構造・規模：鉄骨造3階建/1階部分  
 施主：株式会社KTグループ  
 設計：ケイ・ティ・ストアマネジメント株式会社  
 施工：関東興産株式会社  
 光電設工業株式会社  
 LED照明納入協力：トヨタ部品神奈川共販株式会社  
 リニューアル完成：平成27年2月

S312

整備能力の増強リニューアルにより、自動車钣金塗装工場として日本一の規模となった横須賀工場。新たに改修された作業スペースの照明器具には、明るく省エネ性に優れたLEDベースライトAQシリーズが採用されました。

## 自動車の钣金塗装工場国内トップクラスの整備能力を有する横須賀工場

トヨタ系カーディーラー各社をはじめ、自動車流通から不動産、保険まで幅広い事業会社を傘下に置くKTグループにあって、自動車の車検整備や钣金塗装など重整備部門を一手に引き受けているのが、県下に7つの工場を持つ神奈川トヨタ整備(株)です。

平成27年(2015年)2月、その主力工場の一つである横須賀工場が、能力増強を主目的として作業スペース約2,000㎡を改修し、钣金修理用ブース6ピット、軽補修用ブース6ピット、塗装ブース4基を増設。月920台という日本一の整備能力をもつ钣金塗装工場に生まれ変わりました。

## 光のチラつきのないLEDベースライトAQシリーズを効果的に配置

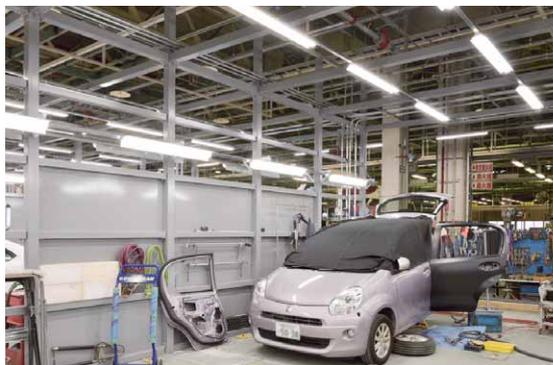
照明環境に求められたのは、クルマのフォルムの微妙な曲線をはっきりと視認するのに十分な光度を確保すること、蛍光灯器具で生じる光線のチラつきがないこと、そしてランニングコストが抑えられることでした。そこで採用されたのが、LEDベースライトAQシリーズ40タイプ反射笠器具。クルマの塗装色の再現性にも配慮して平均演色評価数Ra83の昼白色タイプが選ばれました。

改修エリア全体の照明器具は、天井面から吊り下げられたレースウェイに、通路上で4m、作業エリアで3.7mの高さに設置されました。作業エリアの照明設置間隔を詰めたことと、Hf32形×2灯用高出力形器具に相当する6,650lmの器具光束により、最大約1,700ルクスの水平面照度を実現。平均照度でも約800ルクスの明るさを確保し、通路床面に光が反射しやすいエポキシ樹脂コーティングが採用されたこともあり、光あふれる作業空間が創出されています。

新たに増設された6ピットの钣金修理用ブースでは特に器具配置が工夫され、影が生じにくくクルマの微妙な曲面が見やすくなるように、ベースライトを4灯1列で天井に2列、側面に角度をつけて左右1列ずつ配置。1,800~1,900ルクスという極めて明るく、光線にチラつきのない钣金作業に最適化された照明環境がつけられています。



工場入口付近より改修エリア全体を望む



天井に8灯、左右サイドに4灯ずつ配置してクルマのボディ曲面を際立たせた钣金修理用ブースの照明



LEDベースライトAQシリーズ反射笠40タイプ(相関色温度5000K・平均演色評価数Ra83)



角度をつけて設置した钣金修理用ブースのサイド照明



軽補修ブースの照明 光源を3.7mの高さに間隔を詰めて設置してひときわ明るい作業環境を確保



LEDベースライトが枠型にレイアウトされた門柱リフトが設置された作業スペース

### 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋内	LEDベースライトAQシリーズ反射笠	LEDT-44701HNK-LS9	477	LED 消費電力:44W